

「経営改革方針」と「DX推進計画」の統合について

1. 統合の理由

「木更津市経営改革方針」では、行政資源を最大限に活用し、新たな自治体経営と協働を推進し、市民が求める質の高い市民サービスの提供に向けた経営改革の取組を進めるとしています。一方、「木更津市DX推進計画」では、未来に向けた発想の転換による変革（イノベーション）をデジタルの力を徹底的に活用して下支えするものとしています。また、DXとは、変革をデジタルの側面から実現するためのあらゆる取組を指すとしています。

本市の経営改革とDX推進の目的は、ともに、従来の仕組みを改革・イノベーションすることであり、目指す方向は同じです。また、地域との協働や民間DXなど、どちらも地域に関する視点を有しています。このため、計画の違いが分かりにくく、施策も重複しています。また、計画ごとに意見を聞いたり、方針を決定する会議体が存在しており、別々で諮る必要があるため、資料作成や会議開催に時間と労力を要しています。

以上のことを勘案し、経営改革とDXに関する方針や計画を1つに統合し、「(仮称) 行政改革・DX推進計画」とするものです。

2. 現行の「経営改革方針」と「DX推進計画」の構成に関する比較

木更津市経営改革方針	木更津市DX推進計画
<ul style="list-style-type: none"> ■ 「木更津市経営改革方針」の策定にあたって ■ これまでの流れ <u>(I-2)</u> I. 本方針の趣旨及び位置づけ <ul style="list-style-type: none"> 1. 趣旨 <u>(I-2)</u> 2. 本方針の位置付け <u>(I-3)</u> 3. 計画期間 <u>(I-5)</u> II. 新たな自治体経営の方針 <u>(II)</u> <ul style="list-style-type: none"> 1. ヒト 2. モノ 3. カネ 4. 情報 5. 協働 III. 方針の具現化に向けて <u>(II-2)</u> IV. 経営改革方針を具現化する計画として <u>(III-2)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> I. 取り巻く動向 <ul style="list-style-type: none"> 1. 策定の背景 <u>(I-1)</u> 2. 国の動向 <u>(I-1)</u> 3. 県の動向 <u>(I-1)</u> 4. 市の動向 <u>(I-1)</u> 5. 本市の課題 <u>(I-1)</u> 6. 本計画の位置付け <u>(I-2、I-4)</u> II. 基本理念・基本方針 <ul style="list-style-type: none"> 1. 基本理念(概要) <u>(II-1)</u> 2. 基本方針(令和7年度までの取組方針) <u>(II-2)</u> 地域・市民接点・行政のイノベーションの実現によるまちの活性化、土台としてのイノベーション推進基盤・体制の整備 3. 基本方針(継続的な取組方針) <u>(II)</u> III. 推進体制 <ul style="list-style-type: none"> 1. 推進体制 <u>(I-4)</u> IV. 施策 <ul style="list-style-type: none"> 1. 施策体系 <u>(III-1)</u> 2. 施策(実行計画) <u>(III-2)</u> <p>【用語の解説】</p>

3. (仮称) 行政改革・DX推進計画の構成案と骨子案

2の比較から項目をまとめ、(仮称) 行政改革・DX推進計画の構成案としました。

以下の表では、現行の経営改革方針及びDX推進計画と構成案との対応関係を示しています。これを基に、次ページ以降で計画の骨子案を示します。

